

1. 本誌に投稿する者は、共著者も含め原則として本会の会員に限る。なお、初期臨床研修医などでは指導医の証明があればこの限りではない。また、他科の共著者に関してはこの限りではない。
2. 論文の種類は総説、原著、症例報告などとし、未発表のものに限る。（県内各研究会における発表をまとめた論文を特に歓迎する。学術講演会発表論文は原著として掲載する。この場合、本文の終わりに“千葉県産科婦人科医学会令和〇〇年度冬期学術講演会で発表した”のごとく記述する。）
3. 投稿方法は電子投稿に限る。http://mc.manuscriptcentral.com/ktjogにアクセスし必須事項を入力の上、地方名「千葉」を選択し、表示される指示に従って投稿すること。
4. 原稿の採否は編集委員会より委嘱された査読者の意見を参考にして、編集委員会において決定する。また原稿は編集方針に従って加筆、削除、修正などを求めることがある。その場合には、著者は4週間以内に原稿を修正し再投稿すること。なお、再投稿時には査読者編集委員のコメントに対する回答を明記し、修正論文は修正箇所がわかるようにすること。
5. 採用された原稿は順次掲載される。
6. 原稿は原則として、A4サイズ横書き 30字 30行とし Web で指定されたソフトを用いて 12ポイントで作成する。常用漢字と平仮名を使用して、学術用語は本学会および日本医学会の所定に従い、英語のつづりは米国式とする（例：center, estrogen, gynecology）。また頁番号を原稿の下中央に挿入する。
7. 原著論文の記述の順序は、原則として次のようにする。1頁目は表題、所属、著者名（それぞれ英文も併記、姓名は Taro Yamakawa のように記述する）、Key words（5語以内）、著者ならびに校正責任者の連絡先（住所、電話、FAX 番号、メールアドレスなど）、2頁目は概要（600字以内）とし、以下、緒言、方法、成績、考察、文献、図・表の説明の順に記載し、規定の形式にて添付する。また症例報告では、概要（600字以内）、緒言、症例、考察、文献、図・表の説明の順に記載し、規定の形式にて添付する。論文中には図、表の引用箇所を明示する。文献の引用は論文に直接関係あるものにとどめ、本文中の引用部位の右肩に文献番号¹⁾²⁾を付け、本文の終わりに本文に現れた順にならべる。
8. 投稿論文を内容により次のカテゴリーに分類する。カテゴリーA；生殖・内分泌、B；婦人科腫瘍、C；周産期、D；女性のヘルスケア。投稿者はこれらのカテゴリーの中から1つを選択する。
9. 論文の長さは文献、図・表も含めて8,000字以内（刷り上り6頁以内）とする。なお、図・表は1頁に6個挿入した場合、1個が300字に相当する。図・表は、それぞれに1枚ずつに分けて順番をつけ、縮小製版された場合にも明瞭であるように留意する。投稿の際、図・表は、別途規定のファイルにして添付する。なお、カラーの図を掲載希望の場合にはその経費はすべて著者負担とする（カラー印画を提出しても、特に指示がなければ白黒写真の扱いとする）
10. 単位、記号は、m, cm, mm, μ , m μ , g, mg, μ g, l, ml, °C, pH, N, M, Ci, mCi, μ Ci などとする。本文中の数字は算用数字を用いる。
11. Key words は5語以内とする。基本的に英語とし、Medical Subject Headings (MeSH, Index Medicus) <http://www.nlm.nih.gov/mesh/MBrowser.html> を参照する。
12. 文献は著者名全員と論文の表題を入れ、次のように記載する。和文誌の雑誌名は医学中央雑誌の略誌名に、欧文誌の雑誌名は Index Medicus による。

例1 【欧文雑誌】 著者名. 論文名. 雑誌名. 発刊年; 巻数: 頁数

Shiozawa T, Shih HC, Miyamoto T, Feng YZ, Uchikawa J, Itoh K, Konishi I. Cyclic changes in the expression of steroid receptor coactivators and corepressors in the normal human endometrium. *J Clin Endocrinol Metab.* 2003;88:871-8

例2 【欧文書籍(一般)】 著者名. 書名. [版数.] 発行地: 発行元; 発刊年. [章数,] [章題名;] p. 頁数

Gardner RJM, Sutherland GR. Chromosomal abnormalities and genetic counseling. 3rd ed. Oxford: Oxford University Press; c2004. Chapter 6, Robertsonian translocations; p.122-37

例3 【欧文書籍(分担執筆)】 著者名. 担当題名. In: 監修(編集)者名. [シリーズ名.] 書名. [版数.] 発行地: 発行元; 発刊年. p. 頁数

Hilpert PL, Pretorius DH. The thorax. In: Nyberg DA, Mahony BS, Pretorius DH, eds. Diagnostic and ultrasound of fetal anomalies: text and atlas. St. Louis: Mosby Year Book, inc; c1990. p. 262-99

例4 【和文雑誌】 著者名. 論文名. 雑誌名. 発刊年; 巻数: 頁数

尾崎江都子, 長田久夫, 鶴岡信栄, 田中宏一, 尾本暁子, 生水真紀夫. 産科手術における新しい血管内バルーン閉鎖術の試み—大量出血が予想された前置胎盤症例に対する Intra-aortic balloon occlusion (IABO)の使用経験—. *関東産婦誌* 2009;46:393-8

例5 【和文書籍(一般)】 著者名. 書名. [版数.] 発行地: 発行元; 発刊年. [章数,] [章題名;] p.

頁数

永田一郎. イラストで見る産婦人科手術の実際. 第2版. 大阪: 永井書店; 2010. 第10章, 子宮脱根治術(2)-TMV法-; p. 205-28

例6 【和文書籍(分担執筆)】 著者名. 担当題名. 監修(編集)者名. [シリーズ名.] 書名. [版数.] 発行地: 発行元; 発刊年. p. 頁数

石塚文平. 卵巣性排卵障害. 日本生殖医学会編. 生殖医療ガイドブック 2010. 東京: 金原出版; 2010. p. 57-58

例7 【インターネットホームページ】

放射性物質による健康影響に関する国立がん研究センターからの見解と提案. 東京: 国立がん研究センター, 2011: <http://www.ncc.go.jp/jp/>.

※ []は該当する時のみ表記する.

13. 印刷の初校は著者が行う. ただし, 組版面積に影響を与えるような極端な改変や組み替えは認められない.
14. 別刷の実費は著者負担とする. 希望別刷数はあらかじめ原稿に朱書しておく.
15. 論文投稿時の連絡先に変更があった場合は, 千葉県産科婦人科医学会編集担当に連絡する.
16. 投稿にあたり個人情報の取扱いは個人情報保護法を遵守すること. とくに症例報告においては患者のプライバシー保護の面から個人が特定されないよう, 氏名, 生年月日, 来院日, 手術日等を明記せず臨床経過がわかるように記述して投稿するものとする. また, 対象となる個人からは同意を得ておくことが望ましい.
17. 論文について開示すべき利益相反状態があるときは, 投稿時にその内容を明記する. 利益相反状態の有無の基準は, 公益社団法人日本産科婦人科学会の「利益相反に関する指針」運用細則による.
18. 投稿論文の著作権は千葉県産科婦人科医学会に委譲するものとする.
19. 筆頭著者の掲載証明書は無料で発行する. ただし, 筆頭著者以外の掲載証明書は有料とし, 料金は千葉県産科婦人科医学会理事会にて決定する.

千葉県産科婦人科医学会 編集委員会
一般社団法人 千葉県産科婦人科医学会内
〒260-0026 千葉市中央区千葉港4-1
TEL 043-239-5473 FAX 043-239-5461

千葉県産科婦人科医学会 編集担当
102-0083 東京都千代田区麹町4-7 麹町パークサイトビル402
(株) MAコンベンションコンサルティング内
TEL 03-5275-1191 FAX 03-5275-1192
EMAIL jsog-chiba-henshu@macc.jp

(平成19年6月29日制定)

(平成23年2月25日改訂)

(平成23年4月1日改訂)

(平成24年6月22日改訂)

(平成24年10月1日改訂)

(平成25年6月21日改訂)

(平成26年4月1日改訂)

(平成30年9月28日改訂)

(平成31年2月25日改訂)

(令和3年1月22日改訂)

(令和4年1月28日改訂)